

令和2年度卒業証書授与式

式 辞

桜の花が校門を彩り、かがやき班のチューリップが咲きそろうこの良き日に、吉川市長 中原恵人様、吉川市教育委員会 教育委員 鈴木真理様 のご臨席を賜り、保護者のみなさまと共に、本校第四十六回卒業証書授与式を挙げていただけますことは、誠に有り難く、心から感謝申し上げます。

九十五名の卒業生のみなさん、全員がそろっての、ご卒業おめでとうございます。

今、卒業証書を手にする皆さんの姿は立派に輝いていました。

思えば、最高学年として迎えた今年度は、いきなり2か月にわたる臨時休校で幕を開けました。学校が始まっても、何かと制約の多い日常が続きました。土曜授業をしたり、夏休みが大幅に縮小されたりと、肉体的にも精神的にもストレスを感じた人が多かったことでしょう。

それでも、それはマイナスのことばかりではなかったと思います。

学校が休みだったからこそ、学校に集まり、みんなと一緒に勉強したり、遊ん

だり、お話をしたりすることが、楽しいと感じたのではないのでしょうか。同じ目標に向かって、みんなで協力したり、努力したり、励ましあったりすることが、素敵だと感じたのではないのでしょうか。修学旅行が一泊二日から一日だけになったからこそ、より集中してその一日を思い出に残るものにしていこうという気持ちが出てきたのではないのでしょうか。

今まで当たり前だと思っていたことに気づき、そのことに感謝する良い機会となったはずです。「できないからやらない」のではなく、「できることを精一杯やる」という発想は、これからの人生でも大切な考え方です。

みなさんは無限の可能性をもっています。これからの世の中は未来の予測をすることも難しいという変化の激しい社会だといわれていますが、仲間と切磋琢磨しながら、新しい時代を生き抜き、そして新しい時代を築き上げてください。

よしの葉しげる 吉川の

まなびや楽し わが北谷

共に 風の子 声あげて

そだとう 明るく たくましく

光あふれる この土に

世の中が変わっても、変わらないものがここに 있습니다。北谷小で学んだこと

を心の支えにして、世の中に羽ばたいていきましょう。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。お子様の立派に成長された姿をご覧になって、感激もひとしおかと存じます。これまでの本校教育へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。どうぞこれからもご家族そろってご健勝であること、お子様のますますのご成長をご祈念申し上げます。

結びに、卒業生の希望にあふれた前途を祝して式辞とさせていただきます。

令和三年三月二十五日

吉川市立北谷小学校長

小林 智樹